

# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2025.5 No.59

講演録

## “黒部ダム”建設に学ぶ リーダーのあり方

(株)熊谷組 元代表取締役社長 大田弘

七大学情報

令和6年度 七大学卒業式の情景

学士会

目次



# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌



## Web 版『NU7』の歩きかた

- ✓ URL・記事タイトル・青字をクリック（タップ）で、該当ページまたは外部サイトに移動します。
- ✓ メールアドレスをクリック（タップ）で、メールアプリが開きます。
- ✓ ページ下部の操作ボタンで、前後・目次・表紙・最終ページに移動できます。
- ✓ 個人利用の範囲で、ご自由に印刷していただけます。

### SAMPLE

#### 告知

##### 学士会 講演会

日時 20XX年X月X日（金）19：00～

場所 XX 講堂

演題 「XXXX」

講師 XX 氏（XX 大学教授）

参加費 3,000 円

＼クリック！／

申込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

申込期限 X月X日（火）

問い合わせ [koho@gakushikai.or.jp](mailto:koho@gakushikai.or.jp)

公式サイト <https://www.gakushikai.or.jp/>

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

表紙へ 前のページへ 目次へ 次のページへ 最終ページへ



目次



ぜひ、ご活用ください！



目次



# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 UNIV.

## 令和6年度 七大学卒業式の情景

7 MEMBERs

## 会員ギャラリー

水彩画「五條の街並み」「宇陀の街並み」「藤の老木」中島 裕司

巻頭  
カラー

2025.5 No.59

7 LECTURE

北海道講演会（2024年10月26日（土）開催）

### 「黒部ダム」建設に学ぶリーダーのあり方

01

大田 弘（株式会社熊谷組 元代表取締役社長）

7 UNIV.

### 七大学情報

09

七大学生協書籍ランキング 35

7 ALUMNI

### 同窓会案内・開催報告

17

7 MEMBERs

### 会員通信

23

会員活動報告

「美味しいものと豊かな対話——多摩川緑地での芋煮&バーベキュー」中村 文香

「学士会 YELL×七大学若手会コラボ企画の開催」小原 太

「人付き合いが苦手でも取り組み（る）ネットワーキング」桂 由治郎

原稿募集のご案内 26

7 NEWS

### 学士会だより

27

学士会 Web 名簿閲覧システムのご利用の手引き 33

7 STAFFs

### 編集委員コラム

37

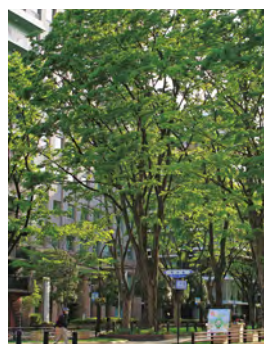
7 NEWS

### 学士会事務局は 竹橋新事務所へ移転しました

巻末  
カラー

JOIN US!

### 学士会の紹介



表紙写真・東北大学学生会写真部

高地隆



「風薫る」

場所：宮城県仙台市青葉区 定禅寺通



目次



令和 6 年度

# 七大学 卒業式 の 情景

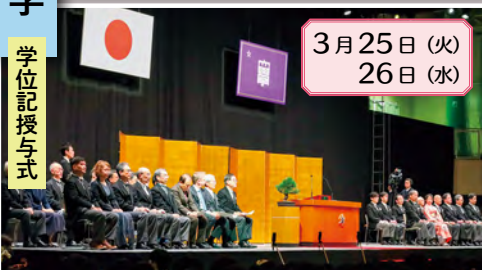
今春も、七大学から多くの卒業生・  
修了生の皆様が旅立っていきました。  
各大学の開催報告やアーカイブ動画、  
総長からの告辞は、それぞれの公式サ  
イトをご覧ください。

## 北海道大学



学位記授与式

3月25日(火)  
26日(水)



会場 第一・第二体育館・  
プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館

学部卒業生数 2,405名 大学院修了生数 1,952名\*

\* 修士 1,555 名、専門職 76 名、博士 321 名

web [開催報告](#) / [総長告辞](#)

## 東北大学



3月25日(火)

学位記授与式



会場 仙台サンプラザホール

学部卒業生数 2,362名 大学院修了生数 2,280名\*

\* 修士・専門職 1,801 名、博士(課程修了) 469 名、博士(論文提出) 10 名

web [開催報告](#) / [総長告辞](#)

## 東京大学



3月24日(月)  
25日(火)

卒業式・学位記授与式



会場 安田講堂

学部卒業生数 3,099名 大学院修了生数 4,737名

web [開催報告](#) [卒業式・学位記授与式](#) / [総長告辞](#)



目次



# 名古屋大学

春季卒業式



3月25日(火)



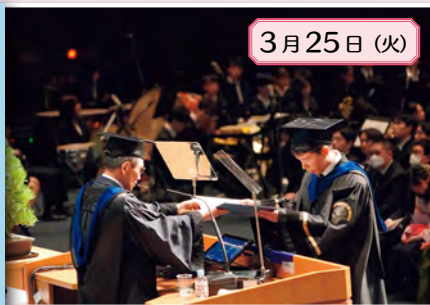
会場 豊田講堂

学部卒業生数 2,141名 大学院修了生数 1,904名

web オンデマンド動画／開催報告

# 大阪大学

卒業式・大学院学位記授与式



3月25日(火)



会場 大阪城ホール

学部卒業生数 3,281名 大学院修了生数 2,704名

web 開催報告／総長式辞

# 京都大学

卒業式・学位授与式



3月24日(月)



会場 京都市勤業館みやこめっせ

学部卒業生数 2,824名 大学院修了生数 3,069名

web アーカイブ動画／開催報告 卒業式・学位授与式／総長式辞

# 九州大学

学位記授与式



3月25日(火)



会場 椎木講堂

学部卒業生数 2,548名 大学院修了生数 2,349名

web アーカイブ動画／開催報告／総長告辞



目次



## 会員ギャラリー



「五條の街並み」



「宇陀の街並み」

中島裕司 会員（阪大・文・昭51）





「藤の老木」

すべて水彩画／中島裕司 会員（阪大・文・昭51）

# 北海道講演会

開催日：2024 年 10 月 26 日（土）

会 場：北海道大学学術交流会館

## “黒部ダム” 建設に学ぶ リーダーのあり方

株式会社熊谷組 元代表取締役社長

おおた ひろし  
大田 弘

### 立山連峰と黒部ダム

私の生まれ故郷・富山県にある北アルプスの立山連峰は、冬には 20～30 m もの積雪がある豪雪地帯です。豊富な水というエネルギーを雪の形で蓄え、春から夏にかけて溶けて流れ出す地形になっており、地元

で「天然のダム」と呼んでいます。

黒部川第四発電所（通称黒四／1963 年竣工）は、立山連峰と後立山連峰を分けるように流れる黒部川の上流に建設されました。日本一の威容を誇る、あの美しい黒部ダム（黒四ダム、写真）から取水しています。



日本一の威容を誇る美しい黒部ダム

提供 関西電力(株)



黒部ダムはアーチダム（アーチ式コンクリートダム）の両翼に重力式コンクリートダムが付いた、巨大な複合ダムです。なぜこのような形になったかという、黒部ダム建設中に南仏でアーチダムの大決壊が起こり、大勢の犠牲者が出たからです。事故後、スポンサーの世界銀行から「黒部の岩盤では巨大ダムの水圧に耐えられない。堤高を 186 m から 150 m に下げなさい」と勧告されました。日本の土木業界は産官学界を挙げて知恵を絞り、高さを変えずに構造を変えて、許可をとりつけました。

黒部ダムは作業員延べ 1000 万人、工期 7 年の大事業でしたが、殉職者は 171 名にもなります。最大の難工事、大町トンネル掘削は『黒部の太陽』（1968 年）として映画化されました。熊谷組は制作に全面協力しましたが、主演の石原裕次郎さんと三船敏郎さんから「当時の現場をリアルに再現してほしい」とリクエストされたとき、社内では「過酷すぎて若者が入社しなくなる」と大反対されたそうです。しかし実際には、映画を見て土木業界を志望する若者が少なからず出ました。私もその一人です。

### 黒四建設までの道のり

黒部ダムは、富山平野から黒部川を 60 km 遡った上流の黒部奥山に

あり、ここは明治期まで人跡未踏の地でした。大正期に日本が農業社会から工業社会に移行する際、急勾配で水量豊富な黒部川を水力発電に適した川として、目をつけました。調査隊は高さ数百 m の断崖を開削、丸太で細い歩道を作り、秘境黒部に分け入っていきました。

昭和初期になって、黒部川第一発電所（黒一／1927 年）、第二発電所（黒二／1936 年）、第三発電所（黒三／1940 年）が相次いで建設されました。このうち黒三は、岩盤温度 160℃ を超える高熱地帯でダイナマイトが自然発火するという、戦前の黒部川電源開発の最難関工事となり、吉村昭の小説『<sup>こうねつすいどう</sup>高熱隧道』にも書かれました。

### 黒四建設プロジェクトのはじまり

戦後の復興期、電力不足が深刻化し、関西では 1 万人を超える大デモ隊が「電気をよこせ」と関西電力に押し寄せました。当時は工場で週 2 日、一般家庭で週 3 日の輪番停電がある一方で、政府に復興を急かされたのです。

そこで関西電力は、黒三の 20 km 上流に東洋一のパワーを持つ黒四の建設を決断しました。一日も早い電力不足解消がミッションです。

黒四建設では、それまでと桁違いの建設資機材が必要です。そこで、



長野県大町から扇沢（標高 1,433 m）まで登り、建設予定地（標高 1,455 m）まで全長 5 km の大町トンネルを掘って搬入ルートを確認することになりました。

### **黒部は危険！！ 1,500 名のリクルート作戦**

熊谷組の最初の課題は 1,500 名の作業員の確保でした。黒部は危険だという話は全国に広まっていたので、「黒部に行けば銀シャリにあやかれる」と勧誘しました。1 人 1 日 1 升の白米を食べ放題というのは、当時とはとても魅力的だったようです。

もうひとつ、息子や夫を黒部に送り出す家族は「黒部に行くと日当は倍かもしれないが、ケガしたら大変

だし、博打でもして仕送りしてこなくなるのでは」と心配していました。そこで下請けの笹島班では、賃金の 70% を天引きして家に送ると約束しました。残りの 30% も、15% を現場で支給し、15% は仮想通貨を発行しました。正月とお盆に家に帰る際、仮想通貨と引き換えにお金を渡します。故郷へのおみやげ代が残るので家族も喜び、「熊谷組の現場はいい」と伝わっていききました。

最初に富山県、次に長野県、新潟県、山形県、秋田県、青森県、北海道で作業員を集めました。厳しい自然条件の中で鍛えられた人に来てほしかったからです。

### **1956 年 8 月 掘削開始**

最初は極めて順調でした。日本初

のトンネル機械化施工により、日進10 m、月進300 mという速さで掘り進み、当時の掘削日本記録を塗り替えました。

## 1957年5月 破碎帯との遭遇

ところが、1,700 mほど掘り進んだ富山県と長野県の県境付近で、切羽きりは（トンネル掘削の最前線）に異変が生じました。地下水が濁り、トンネルを支える木材がしなり、鉄骨が飴のように押し曲げられました。そして、切羽から大量の地下水と土砂が噴出し、人と機材が流されました。地下水は4℃の冷水です。完全に立ち往生し、1カ月、2カ月たっても、水が減るところか増えていく毎日でした。

これは破碎帯といって、立山連峰が隆起したときに生じた大断層にあたったのです。以後は、それまで1日10 m掘り進んでいたのが1日1 cmになりました。当時の調査技術では、破碎帯がどこまで続くのかもはっきりしません。

## 現場の焦燥と マスコミ報道の過熱

まず、トンネルの壁をコンクリートで固めました。先には進めませんので、横に水抜き坑を何本も掘って地盤を固めていく作戦です。しかし4℃の地下水が体温を奪うため、作業は1人2、30分が限度でした。一

度下がって体を温めるのを繰り返す、数珠つなぎの人海戦術が展開されました。「トンネルを掘っているのではなく水をかいていた」というのが当時の証言です。

何カ月たっても水は収まらず、「地下水は富山湾とつながっていて無限に出る」という噂も広まり、現場の士気は低下しました。膠着状態が続き、関係者が責任をなすりつけ合う非難合戦にもなりました。

マスコミも「黒四建設危機」「危険な現場」と報じたため、作業員の家族から「チチキトク スグ カエレ」などといった電報が相次ぎ、山を下りる者が続出しました。関西電力社内でも撤退論が噴出しました。

## 困難を克服した二人のリーダー

そこで登場するのが、映画『黒部の太陽』で知られる二人のリーダーです。

おおた がき しろう  
太田垣 士郎 (1894-1964)

1951年(57歳)関西電力社長就任  
1963年(69歳)黒四竣工

ささじま のぶよし  
笹島 信義 (1917-2017)

1945年(28歳)熊谷組笹島班を組織  
1956年(39歳)黒四大町ルート着工  
1957年(40歳)破碎帯に遭遇・突破

1957年8月、太田垣社長は社内の撤退論を受け、破碎帯を直接見る



ため大町トンネルにでかけました。切羽の 100 m ほど手前で周囲が止めます。

「社長！ これ以上前に進むのはやめてください！ 極めて危険です!!」これに対して「奥で作業員が働いているじゃないか。危険な仕事をさせている責任者である私が行けないとは、どういうことかね」太田垣社長はそう言って奥に進みました。案内したのはもう一人のリーダー・笹島班長です。

「どうかね。掘れるかね」との問いに「何とかなるでしょう」笹島さんは即答しました。

もしいま崩落が起これば、退避路がお偉方の一行で埋まっているため作業員が逃げ遅れる恐れがあり、議論の暇はなかったのです。

### 「冬になれば水が少なくなる！」

事態を打開するために専門家会議が開かれました。現場監督の笹島さんも末席にいて、意見を求められました。

「冬になれば水は減ると思います」

「科学的根拠は何かね」

「ヤマ勘です」

ヤマ勘ではありませんでした。破碎帯遭遇までの 1 年間、作業員は扇沢で生活しています。扇沢では夏には地下水が豊富ですが、冬には減ります。井戸を掘っても 12 月後半には水がなくなり、雪を溶かして生

活水を確保していました。その経験から、笹島さんは「立山連峰は必ず凍る。富山湾とつながっている？ バカを言うんじゃないよ」と作業員を叱咤したそうです。

### 「やるべきことは すべてやったのか」

一方、太田垣社長は視察後、関西電力の事務所に立ち寄り、「破碎帯突破のため、やるべきことはすべてやったのか」と尋ねました。「やりました。とにかく水を抜いて突破するしかないんです」という答えでしたが、帰る前に再度尋ねると、今度はこういう返事でした。

「戦前の関門トンネルでは、水が出て地盤が悪かったので、シールド工法を使いました。関門ではうまくいきましたが、破碎帯に通用するかわかりませんし、高価です」

温厚な太田垣社長は机を叩いて怒りました。

「約束したじゃないか。金のことは僕にまかせろ。君たちはトンネルを抜くことだけを考えればいい」

翌日、熊谷組の豊川工場で 24 時間体制のシールド機製作が始まりました。製作は水抜きと並行して進められ、結局使われることなく破碎帯を突破しました。今の価値で十数億円が投じられましたが、後日、突破の知らせを受けた際、太田垣社長はこう言ったそうです。

「そうか、よかった。最初にこれだけのつまずきがあれば、もう怖いものはない。シールド機を使わずにすんでよかった」

普通は「もったいなかった」と言います。なかなかこうは言えません。

## 太田垣親分に“惚れた”

また、太田垣社長は視察のあとで笹島さんにハガキを出しています。笹島さんは社長がわざわざ労いと激励のハガキをくれたことに驚き、仮眠中の作業員たちを起こしてハガキを読み上げ、檄を飛ばしました。「このまゑ破碎帯を見にきた人は関電のトップだ。大町トンネルを続行するかどうかの判断のために、自分の危険を顧みず、我々と同じ現場に立った。俺たちも、下請けの意地にかけてトンネルを抜こう」

ここから、現場の空気が一変しました。笹島さんは「太田垣親分に“惚れた”」と言っています。

同じ頃、関西電力も破碎帯突破にける決断を下します。太田垣社長は大阪の事務所などを回って「黒四の戦士たちを励ましてもらいたい」と呼びかけました。すると、社内でも1円でも100円でも黒四に送ろうという機運が高まり、退職金の一部を寄付する社員も現れました。太田垣社長の破碎帯視察から、潮目が変わったのです。

その後お盆休みに入り、作業員は

山を下りました。笹島さんは、休み明けに3割戻ればいいと思っていたのですが、実際には7割もの作業員が戻りました。笹島さんは、破碎帯を抜いたときよりも、そのときがうれしかったそうです。

## 1957年12月 破碎帯を突破

読みどおり、地下水は冬に向けて減っていき、12月にはかなり少なくなつて、ついに破碎帯を突破しました。破碎帯は厚さ80m、大町トンネル全体を1mとするとわずか1.5cmですが、これを掘るのに全工程の約3分の1、7カ月もの月日を要しました。以後、黒部ダム建設は一気に加速しました。

後年、笹島さんは「どんな工事にも事業者がいて、元請けがいて、下請けがいる。黒四はこの三者が一体となつて“信用と信頼の輪”で結ばれ、初めて成し得た事業。難工事になればなるほど、この絆が不可欠」と述懐しています。

のちに笹島さんは笹島建設を創設し、熊谷組とともに青函トンネルなどの難工事に立ち向かうのですが、黒四4,681名の作業員名簿を“最大の財産”として大切に、黒四を思えばつらい仕事はなかったと回顧しています。

## 組織を越えた“人間力”

黒四竣工後、富山市で完成祝賀会



が開かれました。政財界人が集まる中、異例なことに、下請けから笹島さんが招待されたそうです。乾杯が終わると、太田垣社長から末席にいた笹島さんが呼ばれました。「覚えてるかね、君。あのとき案内してもらった太田垣だよ。おかげで黒四ができたよ。ありがとう」と言われて握手を求められ、笹島さんは涙が止まらなくなったといいます。「上に立つ人というのはこういう人か」と惚れ直したそうです。

笹島さんについても、作業員の証言が残っています。現場で会うと必ず名前を呼んでくれて、「母ちゃんの神経痛はよくなったか」「来年、息子は中学生か。気をつけてやらんといかんぞ」などと声をかけられたそうです。「びっくりした」「この人

のためなら踏ん張ってみようと思った」といいます。

二人に共通するのは、どちらも駆け引きのない、体当たりの真剣勝負で、やれることをとにかくやり、作業員延べ1000万人の人生を背負ったということです。組織や契約を越えた“人間力”の発揮に、周囲は惚れるのです。

笹島さんは独立後、太田垣社長を模範として50年間これを全うしました。「怒鳴ってもダメ。甘やかしてもダメ。惚れさせること」を貫き、会社を運営しました。

### **黒四に誇りを抱く女性**

私が故郷の黒部市に帰ったとき、女性が話しかけてきて、熊谷組の社長とも知らず、黒四の現場で食事を

つくっていた話をしてくれました。

作業員はご飯を食べると口々に「お母ちゃんのご飯は日本一だ」と褒めたそうです。うれしくなって工夫するとさらに喜ばれ、「また日本一のご飯を頼むぞ」と手を振ってにかけていったそうです。「黒四は、私が造ったようなもの」と言っていました。

黒四竣工からすでに半世紀以上がたっていました。長い間、黒四に関わったことを誇りに生きてきた人がいたのです。

### 黒四が遺したもの

黒四は、関西の経済復興、巨大発電所という土木技術の進歩、そして

“志”を遺しました。黒四の現場を通して志が連鎖し、情熱が感染していきました。

黒四の現場は、社長から食事をつくる女性まで、全員がエッセンシャルワーカーでした。現場が日本を支えているという経営者は多いですが、誇り、やりがい、感動がなければ“現場力”は生まれません。金を出せば現場力は生まれると思っている人はいませんか。儲けがあっても、それらがなければ単なる膨張で、いずれ破裂します。

黒四は志を今に残すことで今を支えています。今を生きるみなさんに必要なのは、働き「方」改革よりも働き「がい」改革なのです。

### PROFILE



富山県下新川郡宇奈月町（現・黒部市）出身。富山県立魚津高等学校卒業。1975（昭50）年、北海道大学工学部土木工学科卒業。同年熊谷組入社。経営企画部長、土木事業本部副本部長、経営企画本部長、常務取締役等を経て2005（平17）年、同社代表取締役社長就任。2013（平25）年、同社代表取締役会長、2015（平27）年、相談役。現在、社友。2009（平21）年以降、日本土木工事協会副会長、日本建設機械施工協会副会長などを歴任。現在、魚津高等学校同窓会会長、東京富山県人会連合会会長、とやまファン倶楽部代表世話人。



告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

## 北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

### 告知

#### 完全版！

#### カムイサウルス全身組立骨格

北海道大学総合博物館とNHK札幌放送局は、共同研究として2024年1月からカムイサウルスの欠損部分の復元および教育コンテンツの開発を進めてきました。カムイサウルスとは、北海道むかわ町で全身のおよそ7割の化石が発掘された「奇跡の恐竜」です。今回、残り3割の欠損部分が復元され、世界初となる“完全版”全身組立骨格が制作されました。

**期間** 展示中～2026年3月まで  
通年展示

**場所** NHK札幌放送局1階

**参考** [北海道大学総合博物館教授・小林快次氏インタビュー／むかわ町 Web サイト](#)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

#### 第67回 北大祭

**期間** 6月6日（金）～8日（日）

**場所** 北海道大学 札幌キャンパス全域

**テーマ** 彩雲

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

### 報告

#### サイエンスフェスタ2024が開催されました

2024年12月14日（土）・15日（日）の2日間、札幌駅前通地下広場にて開催

されました。このイベントは2022年開始、北大生の活動や研究成果が社会に還元される姿を一般の方々に知ってもらうとともに、次世代を担う小学生、中学生および高校生にサイエンス（科学技術）に興味を持ってもらい、サイエンスを通じて新たな学びや気付きを生む機会を提供することを目的としています。

2024年のテーマは「共創」でした。初日の14日（土）には、北海道テレビ放送（株）の協力で、onちゃんテラス1階にて、気象予報士の清水秀一氏と大学院生3名が、天気と自身の研究内容を絡めたトークセッションを行いました。ほか、初参加の北海道大学病院が、札幌市保健福祉局ウェルネス推進部ウェルネス推進課とともに「さっぽろウェルネスフェア」を開催するなど、例年以上の盛り上がりとなりました。

#### 北海道大学は函館市と包括連携協定を締結しました

北海道大学と函館市は、北大が有する知見と函館市による地域づくりとを連携させることで、相互に協力・発展しながら、地域課題や社会課題の解決に寄与していくことを目的に、1月31日（金）付で包括連携協定を締結しました。北海道大学は、この協定に基づき、函館市と緊密に連携し、社会・地域の課題解決に向けてより一層取り組んでいきます。



## 湧き水にのみ生息するカイミジンコの新種が発見されました

湧き水は、生活用水や農業用水の水源として人間生活に関わりの深い場所であると同時に、地下水系の生物と表層水の生物が棲まう特殊な環境であることから、地域の生物多様性を考えるうえでも重要な水環境です。湧き水に棲む生物群のひとつにカイミジンコという甲殻類がいますが、国内では研究されてきませんでした。

北海道大学大学院理学院博士後期課程・宗像みずほ氏らの研究グループは、山梨県北杜市の「女取湧水」<sup>めとり</sup>から採集されたカイミジンコの1種について形態観

察を行いました。すると、既知の属のいずれにも該当しない特徴を有することが明らかになり、新属新種 *Lissostrandesia fonticola* (和名シミズ ヒラ マルワ カイミジンコ) として報告しました。また、国内のさまざまな水環境における採集調査の結果と DNA 配列情報を用いた解析の結果、本種は山梨県から北海道までという広い分布域を示す、湧き水のみに生息する種であることが判明しました。今後、日本の湧き水に棲むカイミジンコの多様性解明に向けた採集調査の継続と、得られたカイミジンコの種名を確定させていく分類学的研究の推進が望まれます。

## 東 北 大 学

<https://www.tohoku.ac.jp/>

### 報 告

## 東北大学国際卓越研究大学シンポジウム「『研究の東北大学』が拓く25年後の未来像」が開催されました

東北大学は、2024年11月8日(金)付けで国際卓越研究大学第1号の認定を受けました。2月6日(木)にこれを記念したシンポジウムが東京国際フォーラムで開催され、来場約300名、オンライン視聴約300名の参加がありました。シンポジウムでは、富永悌二総長からの基調講演のほか、「つくる」と「つなぐ」をキーワードに、東北大学の構成員8名による研究展開ビジョンの発表、海外の大学等からのビデオメッセージの紹介などがありました。

[東北大学 国際卓越研究大学認定特設サイト](#)

## 宇宙エレベーターチャレンジトーホクが国際ミッション設計コンテストで国際3位を受賞しました

東北大学学友会登録団体「[宇宙エレベーターチャレンジトーホク \(SELECT\)](#)」のメンバー、小川成就氏(工学部)、小林亮脩氏(工学部)、葛野諒氏(工学研究科博士課程)の3名は、1月28日(火)に行われ

た Space Elevator Academic Challenges-2025 (国際宇宙エレベーター学会と米国宇宙協会の共同主催) に論文を提出し、3月1日(土)の結果発表で国際3位を受賞しました。SELECTは宇宙エレベーターの調査・研究を通じて、一般社会に宇宙エレベーターの概念を広め、その実現に向けて活動しています。今大会は一昨年に続き2度目の出場であり、2回連続の入賞を果たしました。

## フランス国立科学研究センター工学部門長らが東北大学を訪問しました

2月26日(水)、フランス国立科学研究センター(CNRS)から工学部門長のリオネル・ブシャイヨ氏および東京事務所長のジャック・マルヴァル氏が東北大学を訪問し、理事・副学長(総務・国際・学術資源担当)の植木俊哉氏と面談を行いました。植木氏は面談で、東北大学の今後の国際連携や国際化に関する戦略について紹介し、CNRSを含めたフランスの大学・研究機関との更なる交流深化に向けた展望について説明しました。これを受けてブシャイヨ氏からは、東北大学における今後の国際戦略の展開に対

する期待が寄せられるとともに、CNRSと東北大学との連携強化に向けた意欲が述べられました。他に、東北大学における研究力向上にむけた研究者の支援や受け入れに関する取り組み、今後の社会問題解決のための学際的研究の重要性等についても意見交換を行いました。

## 日本列島下の全マントル構造とマントル流れ場の高精度推定に成功しました

日本とその周辺地域では、複雑なプレート沈み込み帯が形成されており、大規模な地震や火山噴火が頻繁に発生しています。地震や噴火は地下構造と密接に関連していますが、従来の地下構造研究は上部マントル（深さ 660 km 以浅）に特化したものがほとんどで、下部マントル（深さ 660~2,889 km）も含めた全マントル構造の詳細な推定を行った研究はありませんでした。

東北大学大学院理学研究科附属地震・

噴火予知研究観測センター助教の豊国源知氏らの研究グループは、最先端の地下構造推定手法を用いて、本地域下の全マントル 3 次元構造を初めて高精度で推定しました。この結果、千島弧における巨大噴火は、マントル深部からエネルギー供給を受けて発生している可能性が見出されました。また、マントルの流れを可視化できる手法を開発し、本地域下の全マントル流れ場も世界で初めて高精度で推定しました。この結果、本地域下に沈み込んだ太平洋プレートが、複数のブロックに分かれて間欠的に下部マントルに沈み込んでいることが明らかになりました。

このように、マントル深部で起きている現象は、地表付近で発生する地震・火山噴火と密接に関わっている可能性が高く、下部マントルまで含めた詳細な構造推定によって、地震・噴火現象の理解が大幅に進展すると期待されます。

## 東京大学

<https://www.u-tokyo.ac.jp/>

### お知らせ

#### 特別展示「台湾蘭花百姿 東京展」

東京大学には、植物学的見地から台湾の蘭を収集・調査し、研究を行ってきた蓄積があります。それらに見える、過去から現在に至る蘭への日台研究者のまなざし、ならびに、その美に惹かれたアーティストらの営みを提示します。

なお、今回の特別展示は、東京大学総合研究博物館と台湾の国立歴史博物館が 2024 年に締結した学術交流協定の成果の一部です。まず東京会場（インターメディアテク）にて開催後、台北会場（国立歴史博物館）でも装いを変えた展示を行う予定です。

**期間** 開催中～6月8日（日）

**時間** 11:00～18:00

（金・土は 20:00 まで）

**場所** JP タワー学術文化総合ミュージアム「[インターメディアテク](#)」

**休館日** 月（月曜日が祝日の場合は翌日休館）

**入場料** 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

#### 第 98 回 五月祭

**期間** 5月24日（土）～25日（日）

**場所** 東京大学 本郷・弥生キャンパス

**テーマ** 心を駆動する。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

### 報告

#### 太古代末期地球の「酸素のゆらぎ」の要因が解明されました

東京大学大学院理学系研究科客員共同研究員の渡辺泰士氏らの研究グループは、太古代末期の地球で発生した「酸素のゆ

らぎ」(大気酸素濃度が一時的に上昇)を引き起こした要因を明らかにしました。

先行研究では、太古代末期に「酸素のゆらぎ」が発生したことを示唆する地球化学的証拠が蓄積されており、近年は発生前に巨大火山噴火が引き起こされていたことを示す証拠が得られていましたが、因果関係は不明でした。

今回、研究グループは、大気中酸素濃度が低かった太古代の大気および海水中の物質の輸送や化学反応を取り扱うことができる数理モデルを開発し、巨大火成岩岩石区の形成に伴う巨大火山噴火による火山ガスの放出が引き起こす大気組成や、海洋生物活動の変化を推定するシミュレーションを行い、巨大火山噴火と大気中酸素濃度の一時的な上昇の因果関係を世界で初めて理論的に示しました。本研究成果は、太古代の無酸素的な環境から、地球が富酸素的な環境に変わる過

程における、地球環境と生命の共進化についての研究の発展に寄与することが期待されます。

## NHK E テレ特集シリーズ『日本人と東大』の放送が始まりました

3月22日(土)、近現代史の視点から日本と東大150年の歩みをたどるシリーズ番組『日本人と東大』(NHK E テレ)の第1回「エリートの条件“花の28年組”はなぜ敗北したのか」が放送されました。このシリーズは、2025年に放送100年となるNHKと、2027年に創立150年となる東京大学の間で締結された包括連携協定に基づく企画で、日本の課題を原点からたどり、解決のヒントはどこにあるのか、先を見通すためのヒントを探るというテーマで制作されるものです。このシリーズは、東大が150周年を迎える2027年まで、3年にわたって放送されます。

## 名古屋大学

<https://www.nagoya-u.ac.jp/>

### お知らせ

#### キャンパスコンサート 2025 春

日時 5月13日(火) 18:00～  
(17:30 開場)

場所 名古屋大学 豊田講堂ホール

申込 事前申込不要

入場料 無料

主催 名古屋大学・愛知県立芸術大学

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

### お知らせ

#### タイムカプセルでつなぐ卒業・修了記念プロジェクト「Path39」が始まります

「Path39」は、名古屋大学創立の原点である「1939年」にちなみ、卒業生一人ひとりの未来への想いを形に残すプロジェクトです。このプロジェクトの一環として、現在東山キャンパス内に建築中

の「[Common Nexus](#)」南側の並木道を「Path39」と名付け、タイムカプセルを毎年1個ずつ、合計39個設置します。タイムカプセルには、卒業生からお預かりしたメッセージや記念品を収納し、39年後(2064年)に開封する予定です。名古屋大学では、このタイムカプセル埋設を機に、卒業生同士のネットワーク作りや同窓生組織の構築を目指しています。

なお、2024年度卒業・修了記念のタイムカプセルについては、すでに提出物の受付を終了しており、「Common Nexus」の完成に合わせて7月に埋設されます。

#### タウリンが作用しコレステロールを下げる遺伝子を発見しました

海産物に多いアミノ酸であるタウリンは、脳、心臓、筋肉、肝臓の健康に重要な役割を果たし、動脈硬化症・脳卒中などの予防に効果があることで知られてい

ます。近年では、アンチエイジング機能を持つことが明らかになり、全身の健康に役立つアミノ酸として注目されてきました。しかし、比較的低分子の水溶性のアミノ酸であるタウリンが、どのように全身の健康に関与するのか、分子的なメカニズムは明らかになっていませんでした。

名古屋大学大学院生命農学研究科准教授・小田裕昭氏の研究グループは、これまでもタウリンが効果的に血中コレステロールを低下させることを見出しており、そのメカニズムとしてコレステロールの異化代謝、つまり胆汁酸の代謝が促進されることを発見していました。ただ、どのようにコレステロールの異化代謝が促進されるかは十分にわかっていませんでした。

今回、ラット肝臓とラットの3次元初代培養肝細胞を使い、タウリンが直接作用する遺伝子を探索した結果、メチル化などに関与するBHMTとイオンの輸送体であるOATP2が直接の標的遺伝子であることが判明しました。これらの遺伝子の変化が、コレステロール異化代謝を促進して血中コレステロールを低下させると考えられます。本研究成果は、タウリンの全身に与える作用もこれらの遺伝子

の変化を介して行われている可能性を示唆しており、アンチエイジングのメカニズムの解明につながる可能性があります。

## 名古屋大学大学院の教員が発見したゴカイ新種が「世界の注目すべき海洋生物の新種トップ10 in 2024」に選出されました

名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所講師の自見直人氏が発見し、新属新種として記載された「ケショウシリス」が、国際的な海洋生物データベースであるWoRMS (World Register of Marine Species) が選ぶ『世界の注目すべき海洋生物の新種トップ10 in 2024』に選出されました。WoRMSは毎年、その年に世界中で記載された数多くの新種の中から、特に注目すべきユニークな海洋生物を選出し、その存在を広く紹介しています。

ケショウシリスは、ゴカイの仲間でありながら、有毒なウミウシにそっくりな鮮やかな外見を持つ、非常に珍しい生物です。ゴカイ類がウミウシに擬態することが確認されたのは世界で初めてのことであり、生態学的にも極めて重要な発見となりました。

## 京都大学

<https://www.kyoto-u.ac.jp/>

### お知らせ

#### 特別展 文化財発掘Ⅺ 「吉田遺産探訪 遺跡・古図・剣鉾」

本特別展では、歴史都市郊外としての盛衰を物語る京都大学構内からの出土資料に加え、遺跡としても確認される古道や地割などをつぶさに記した古絵図、そして、そこに記載が見出され今もこの地に伝承される剣鉾祭礼の姿などを、すべて地域における遺産としてとらえて展観します。

期間 開催中～5月11日(日)

時間 9:30～16:30(入館16:00まで)

場所 [京都大学総合博物館](#)

休館日 月・火

入場料 一般400円／大学生300円

※詳細は [Webサイト](#) をご確認ください。

#### 第146回 京都大学丸の内セミナー 「アジアの沿岸に暮らすイルカたち」

アジアの河川域、沿岸域に生息する固有のイルカたちの行動や生態を理解し、人間活動による影響や絶滅の危機に直面する状況を共有します。

日時 6月6日(金) 18:00～19:30

形態 ハイブリッド(現地・Zoomによるオンライン配信)

**場所** 京都大学東京オフィス  
**対象** どなたでもご参加いただけます。  
**講師** 木村里子氏（東南アジア地域研究研究所准教授）

**参加費** 無料  
**申込** [Web サイト](#)よりお申し込みください。

**申込期限** 定員に達し次第、受付を締め切ります。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

## 関西万博企画展「エンタングル・モーメントー [量子・海・宇宙]×芸術」

京都大学大学院工学研究科電子工学専攻教授・竹内繁樹氏らの研究グループは、(株)島津製作所および santec Holdings (株)の協力のもと、「量子もつれ」の不思議な世界を、量子もつれ光子対を利用したその場で実際に動作している装置により体験するという、一般公開では知る限り国内初となる展示を行います。また、従来

の技術の限界を超える、量子もつれ光を用いた「光量子センシング」技術とその社会への波及についても紹介します。

**期間** 8月14日(木)～8月20日(水)  
**場所** 大阪・関西万博 EXPO メッセ「WASSE」

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

## 報 告

### 京都大学「花山天文台」が日本天文遺産に認定されました

3月18日(火)、日本天文学会は歴史的に貴重な天文学の史跡や物品を認定する「2024年度(第7回)日本天文遺産」として、京都大学「花山天文台(本館・別館・子午線館)」など3件を認定しました。花山天文台は1929年、京都帝国大学の施設として建てられ、ドーム状の本館や別館が現存しています。別館内にあるドイツ製望遠鏡(口径18cm)は現在も太陽観測に使われており、現役の望遠鏡としては日本最古のものです。

## 大 阪 大 学

<https://www.osaka-u.ac.jp/>

## 報 告 知

### 特別展「生誕100周年記念 ほうざん 松本奉山—水墨画で世界を描く—」

松本奉山(1925-2010)は水墨画で世界を描いた女性画家であり、今年で生誕100周年を迎えます。本展では、奉山の初期から晩年に至るまでの作品やスケッチブックなど、およそ100点を展示します。その中には、発生から30年となる1995年の阪神・淡路大震災で全壊した奉山の画室から救い出された資料も含まれます。

**期間** 開催中～6月28日(土)  
**時間** 10:30～17:00(入場16:30まで)  
**場所** 大阪大学総合学術博物館

待兼山修学館3階多目的室  
**休館日** 日・祝/5月3日(土・祝)は  
[いちよう祭](#)のため開館します。

**入場料** 無料

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

### 2025年度 いちよう祭

**期間** 5月2日(金)～5月3日(土)  
※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

## 報 告

### 大阪大学 asiam 活動奨励賞の表彰式が実施されました

1月28日(火)に阪大総長室にて執り行われ、西尾章治郎総長(当時)や名誉教授の工藤眞由美氏らが臨席する中、受賞者5名のうち4名の出席がありました。本賞は、大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク「アザイム asiam」の一員として、未来を拓く女性研究者や女性リーダーとしての素養の醸成を目的とする活動に積極



的に取り組み、貢献度の高い者を表彰するため、令和5年度に創設されたものです。

表彰式では、西尾氏から受賞者へ表彰状と副賞の目録が手渡され、工藤氏からは活動に対して感謝とねぎらいの言葉がありました。その後の歓談の時間では、理工学系進学を目指す女子学生比率の低さを認識したうえで、小中高生には保護者のアンコンシャス・バイアスが排除され、自分の興味や能力に基づいて進路を選ぶよう、今後もasiamの活動に参加し、身近なロールモデルとしての活動を続けていきたいと語る受賞者の姿がありました。

## 胃がんの新しい腫瘍マーカーが発見されました

日本国内の3大がんのひとつに胃がんが挙げられます。現在の検査法では、患者にとって侵襲的（生体の内部環境の恒常性を乱す可能性のある刺激）で苦痛を伴う、検出感度が低いなどの問題があるため、より検出感度が高く、的確に腫瘍量を評価できる非侵襲的な腫瘍マーカーの開発が求められていました。

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学准教授・黒川幸典氏らの研究グループは、胃がん患者の血液から高感度に特

定のDNA（メチル化DNA）を検出する方法を開発し、5つの遺伝子のDNAのメチル化の程度（メチル化レベル）を測定することで、胃がんにおける新たな腫瘍マーカーになり得ることを発見しました。5つの遺伝子とは、血中循環腫瘍DNA（circulating tumor DNA：ctDNA）であるSPG20、FBN1、SDC2、TFPI2、SEPT9です。胃のがん部では、この5遺伝子のメチル化が特に亢進していることが明らかになりました。本研究成果により、メチル化レベルを測定することで胃がんの早期発見、病勢モニタリング、予後予測などが可能になると期待されており、現在、デジタルPCRを用いてより簡便かつ安価に測定する手法の開発が進んでいます。

## 上村松園の日本画が阪大に寄贈されました

日本画の大家・上村松園（1875-1949）の作品「詠哥之図」が、阪大に寄贈されました。この作品は、日光<sup>えいがかのず</sup>（代表取締役・熊谷京子氏）から寄贈されたもので、学生が集う豊中キャンパスの総合図書館に秋以降に展示する予定で準備を進めています。

## 九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

### 告知

#### 九大フィル 第214回定期演奏会

日時 6月12日（木）19:00～

場所 [アクロス福岡](#) シンフォニーホール

入場料 全席1,000円

指揮 鈴木優人

ソリスト（ピアノ） 松田華音

#### 曲目

ボロディン／歌劇「イーゴリ公」序曲  
ラフマニノフ／パガニーニの主題による狂詩曲 作品43、交響曲第2番 序調 作品27

※詳細は [Webサイト](#) をご確認ください。

### 報告

#### 虫で虫を退治する九州大学発スタートアップ<sup>アルスロン</sup> Arthron が設立されました

2月14日（金）、九州大学大学院比較社会文化研究院・共創学部・昆虫科学新産業創生研究センター講師である松尾和典氏が国内で初めて確認した在来寄生蜂キャメロンコガネコバチ（通称キャメロン）を活用、畜産害虫サシバエの防除事業を展開する「<sup>アルスロン</sup> Arthron」が設立されました。

畜産害虫サシバエは、牛の血を吸う吸血性昆虫で、刺された牛がストレスを受けることで生産性（乳量や肉量）の低下を引き起こすほか、吸血を通じて牛の伝染病を広げる原因にもなります。特に、近年増加している牛伝染性リンパ腫ウイルスや、2024年に国内で初めて確認されたランブースキン病ウイルスを媒介することも明らかになっており、畜産現場における深刻な問題となっています。こうした状況の中、松尾氏が確認したサシバエの天敵寄生蜂キャメロンは、新たなサシバエ防除法として期待されています。

同社は、松尾氏が開発したキャメロンの同定方法と高効率に飼育する方法を活用してサシバエの防除事業を展開し、畜産農家の生産性向上と畜産動物のアニマルウェルフェア向上に貢献していきます。

## 九州大学は米国ボイシ州立大学への学生派遣を実施しました

3月5日（水）から17日（月）にかけて、日米大学パートナーシップ UPWARDS for the Future (UPWARDS) のプログラムで、九州大学工学部電気情報工学科から6名、同大学院システム情報科学府から4名の学生が、米国アイダホ州のボイシ州立大学 (Boise State University) で10日間にわたる半導体に関する教育プログラムを体験しました。

UPWARDS は2023年に発足した日米11大学によるコンソーシアムで、日米企業の寄付金に基づき、未来の半導体人材の育成等に取り組んでいます。今回のプログラムに参加した学生は、半導体の基礎から応用まで学び、クリーンルームで素子作製から評価まで行う実習を受けました。

## 九州大学附属図書館所蔵『金光明最勝王経』が国の重要文化財に指定される見通しです

九州大学附属図書館 春日政治・和男文庫所蔵の『金光明最勝王経』が、国の重要文化財（美術工芸品）に指定される見通しとなりました。九大における重要文化財の指定はこれで3件目です。同本は仏教経典の漢訳で、九大にあるものは本文が奈良時代の書写、訓点が平安中期～後期に加点されたものと推定されます。現存する訓点本は、国宝「西大寺本」以外は端本であるため、九大の所蔵本は10巻すべてが揃っている点で貴重です。なお、附属図書館では『金光明最勝王経』全文を電子化し、画像を[附属図書館 Web サイト上で公開](#)しています。

## 九州大学教員が講師を務める NHK ラジオ「まいにちハングル講座」の放送が始まりました

3月31日（月）より、九州大学韓国研究センターの副センター長で、同大学院准教授の辻野裕紀氏が講師を務める NHK ラジオ「まいにちハングル講座」の放送が始まりました。「あなたと語る100のことば」と題した新講座で、2025年4月～9月期にかけて放送される予定です。

## 「学士会会員証」をご利用ください



### 〈会員証の提示が必要な会員サービス〉

- ① 「しがくのやど」他提携ホテルの割引利用
- ② 「東京国立近代美術館」所蔵作品展 優待観覧
- ③ 「大宅壮一文庫」入館料無料

※令和7（2025）年度会員証は『學士會会報』3月号に同封してお届けしています。

※「Web 名簿閲覧システム」の会員証画面を、会員証としてご利用いただけます。

詳細は  
クリック!

# 同窓会案内・開催報告

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

## 七大学同窓会共通

### 報告

#### 一つの区切り —— 巣鴨会の活動紹介 (30)

1 月から 4 月にかけて、巣鴨会（旧七帝大系若手交流会）は、大相撲初場所初日観戦ツアー「初物づくし」と「お花見 2025 リターンズ」を開催しました。

#### 1. 「初物づくし」について

1 月 12 日（日）、両国国技館で大相撲初場所初日観戦ツアー「初物づくし」を行いました。名古屋や山口から参加した方もおられ、地域をまたいだ交流が育まれていました。参加者は幕内以下の取組の生観戦、ちゃんこ鍋試食、西岩親方との記念撮影など両国国技館ならではのコンテンツを楽しんでいました。照ノ富士の横綱土俵入りの際には動画を撮って記念にする方の姿も見られました。夜は大相撲観戦の興奮冷めやらぬまま両国のちゃんこ鍋店に繰り出し、

ボリュームのあるちゃんこ料理に歓声を上げつつ盛り上がりました。

本場所をもって照ノ富士が引退し、豊昇龍が新横綱に昇進。大相撲にとって一つの区切りを迎えたこともあり、「初物づくし」終了後も千秋楽の取組で話に花を咲かせたり、豊昇龍横綱昇進パレードの話題で盛り上がりつつするなど、活発なやり取りが繰り返されました。

#### 2. 「お花見 2025 リターンズ」について

4 月 5 日（土）、東京・飛鳥山公園で「お花見 2025 リターンズ」を行いました。雨天順延を経て行われた今回は、晴天にも満開の桜にも恵まれた絶好のコンディションになりました。飛鳥山公園に訪れた 36 人の方はピザやお寿司、中華料理を食べながら話に花を咲かせていました。ケーキが振る舞われた際は記念写真を撮る人が続々と現れていました。夜に眺めた夜桜も幻想的で、参加者は一日中春を楽しんでいました。



西岩親方を囲んで



花の下の記念写真

### 3. 巣鴨会の今後について

2010年以降長らく定例会として続いてきた巣鴨会ですが、「お花見2025リターンズ」をもって一つの区切りをつけ、以降は数か月に1回くらいの頻度で不定期に開催していきます。長い間本当にありがとうございました

した。活動自体は続けていきますので、入会希望や参加お申し込みがありましたら[久保](#)までご連絡ください。

報告・問い合わせ：久保真一 会員

(九大・法・平15)

## 北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

### 告 知

#### 北海道大学工学部同窓会

本年は総会・講演会をホテルで開催後、懇親会は東京同窓会主催の北大東京ジンパに合流します。

日 時 5月18日(日) 10:30～

場 所 [ホテルエミシア東京立川](#)

講 師 幅崎浩樹氏

(北海道大学大学院工学研究院長)

参加費 未定(北大東京ジンパの参加費)

※詳細は[Webサイト](#)をご確認ください。

#### 北海道大学薬学部 28 期同窓会

日 時 5月24日(土) 14:00～

場 所

同窓会 [北海道大学薬学部 2 階  
多目的講義室 1・2](#)

懇親会 [海へ アスティ店](#)

※詳細は[Webサイト](#)をご確認ください。

#### 札幌農学同窓会関西支部

##### 新会員歓迎てんしばジンパ

この春に修了・卒業された方の関西支部入会をお祝します。水産学部同窓会、獣医学部同窓会と合同で、歓迎ジンパを開催します。同窓生との交流・人脈づくりに奮ってご参加ください。

日 時 6月21日(土) 15:00～

(受付 14:30～)

場 所 [THE BBQ GARDEN in てんしば  
i:na](#) (大阪市天王寺区)

参加費

7,000円(大人)

5,000円(卒業後10年未満、中高生)

2,000円(小学生)

無料(卒業後初年度、北大在学生、幼稚園以下)

申 込 [Webサイト](#)よりお申し込みください。

※詳細は[Webサイト](#)をご確認ください。

#### 医学部 61 期

##### 卒後 40 周年記念同期会

9月13日(土) 15:00～

ブレ同期会 ([医学部百年記念館](#))

同期会 ([京王プラザホテル札幌](#))

9月14日(日) 9:00～

記念ゴルフ大会 ([ツキサップゴルフクラブ](#))

※詳細は[Webサイト](#)をご確認ください。

### 報 告

#### 第 44 回 北大楡高会新年会が 開催されました

1月8日(水)、ネストホテル札幌駅前において開催され、約60名の同窓生などの参加がありました。創基150周年に向けて同窓会との連携を強化している北海道大学からは理事・副学長の横田篤氏、校友会エルムからは事務局長の笹原聡氏が参加しました。総会では、理事長・渡辺晃史氏の議事進行により、令和6年度の事業報告および会計報告等がありました。新年会では、会長・宮澤一氏の挨拶の後、横田氏の挨拶があり、北大発展の歴史とSDGsの関係性と、現在進めている創基150周年記念事業について紹介がありました。最後に、「都ぞ弥生」の斉唱と万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとなりました。



## 東日本恵迪寮同窓会「新春寮歌歌い初め」が開催されました

「大学入学共通テスト」2日目の1月19日(日)午後、緊張感漂う東京大学に近い本郷「鳳明館」森川別館にて「新春寮歌歌い初め」が開催されました。会長・坂倉雅夫氏(昭44卒)の新年の挨拶のあと、好き

な寮歌を参加者が次々と歌っていく形式で進行し、歌う前に自己紹介あり、持論の披露ありと、恵迪寮らしい脱線が続きました。進行役の松岡繁幸氏(昭48卒)がさばいていき、2時間余りの会はあっという間でした。最後は「都ぞ弥生」の斉唱と木村成二氏(昭46卒)のエールで締めました。

## 東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

### 報 告

### 東京地区経和会新年イベントが開催されました

2月15日(土)、東北大学東京オフィスにて開催され、会場・オンライン合わせて60名以上の参加がありました。会長・三野耕司氏(昭54卒)による開会挨拶の後、講師として(株)ElevationSpace代表取締役CEO・小林稜平氏(大学院工学研究科航空宇宙工学専修、令4修了)をお招きし、「東北から宇宙へ 誰もが宇宙で生活できる世界への挑戦」をテーマにご講演いただきました。同氏は在学中にElavationSpaceを創業して以来、宇宙産業分野で活躍され、「Forbes 30 UNDER 30 Asia」にも選出された注目の人物です。ご講演では、宇宙産業の概況について説明された後、ElevationSpaceのソリューションである「宇宙環境利用・回収プラットフォーム」の概要や、

数々の実証に成功し事業を拡大し続けてきた経緯についてご披露いただきました。

### 「東北大学フォーラム 2025 in 大阪」が開催されました

3月2日(日)に対面・オンラインのハイブリッド形式で開催され、200名以上の参加がありました。フォーラム(講演会)は関西萩友会会長・杉山一彦氏による主催者挨拶で始まり、続いて富永悌二総長から東北大学の近況報告がありました。東北大教員による2つの学術講演では、遺伝子研究や最先端医療に関する最新研究が紹介され、質疑応答では多数の質問が寄せられました。

また、校友会人力飛行部Windnautsと応援団の学生による活動報告もあり、ラストは応援団から、鳥人間コンテストで琵琶湖を舞うWindnautsに向けたエールで会は締めくくられました。なお、特設ページにて[当日のアーカイブ動画](#)をご覧ください。

## 東京大学同窓会

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/alum-community/>

### 告 知

### 赤門市長会 総会

日 時 6月3日(火) 17:00～

場 所 千代田放送会館

(千代田区紀尾井町1-1)

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

### 鎌倉淡青会 総会

日 時 6月21日(土) 11:00～

場 所 [鎌倉芸術館](#)

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

### 報 告

### 神奈川銀杏会 交流会が開催されました

2月15日(土)に横浜シティクラブで開催され、28名の参加がありました。まず、当日参加者を代表して特別顧問・土井氏(昭33工学部卒)から挨拶と乾杯の発声があった後、和食コースを堪能しながら親睦を深めました。宴もたけなわとなった頃合いで、落語家として活躍中の会員・参遊亭



遊助氏（昭 56 経済学部卒）より「転宅」という断をいただきました。

心臓突然死を減らすための活動をライフワークとしている会員・植村氏（昭 63 法学部卒）からは、東急線内で突然心停止した際、偶然乗車していた看護師のおかげで一命をとりとめた体験談もありました。

## 東海銀杏会 総会・講演会・懇親会が開催されました

2月17日（月）、名古屋マリオットアソシ

アホテルで開催され、総勢 75 名の参加がありました。東京大学からは副学長の玄田有史氏らが出席し、創立 150 周年記念事業の PR と基金募集がありました。総会では、役員改選が承認されたほか、この数年来の会員数の漸減や、コロナ禍による例会の中止等に伴う例会出席者数の減少などの対応について説明があり、悪化している会計状況の改善策のひとつとして年会費の値上げが承認されました。

## 名古屋大学同窓会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

### 告 知

### 第 16 回 名古屋大学全学同窓会 関西支部総会

日 時 5月17日（土）14：00～

場 所 [中央電気倶楽部](#)

演 題 「光の宇宙と暗黒の宇宙」

講 師 杉山直氏（名古屋大学総長）

対 象 名古屋大学全学同窓会会員とご家族

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

### 報 告

### 2024 年度八いつ賞が決定しました

名古屋大学建築学教室同窓会「八いつ会」では、例年、同教室にて提出された卒業設計の中から、独自に審査して優秀作を選定、表彰を行っています。3月1日（土）に 2024 年度の審査が実施され、鈴森琴子氏の作品「岡山の誇り巻く うらじゃのうず」が選ばれました。本年の審査員は、安藤寿孝氏（平 20 卒）、清水満氏（平 5 卒）、川島真由美氏（平 14 修）が務めました。

## 京都大学同窓会

<http://hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/>

### 報 告

### 京都大学ここのえ会 第 3 回講演会が 開催されました

1月25日（土）に東京で開催され、今回はここのえ会を知ってもらうため、男女共同参画に興味のある京都大学関係者の女性であれば会員に限らず参加を受け付け、会場 31 名、オンライン 18 名の参加がありました。

講演会では、医学研究科助教の江川美保氏より「女性のライフステージを通した心身の健康と自律への道」と題したお話がありました。思春期から更年期に至るまで女性のライフステージによって変動する女性ホルモンと心の不調の関連について説明があり、特に、江川氏が取り組んでいる、「治

す」医療から「整える」医療とケアについて詳しく述べられ、月経前症候群（PMS）や月経前不快気分障害（PMDD）に対する正しい知識と、薬物療法の有用性について医学的な知見から説明されました。懇親会では、講演に対するフィードバックやフェムテックへの期待、ここのえ会やこれからの京大の男女共同参画に向けた期待などが語られました。

### 京都大学徳島同窓会が開催されました

1月25日（土）に京都大学同窓会共催にて徳島市内で開催され、37 名の同窓生と、京都大学から 2 名が参加しました。講演会では、はじめに副学長・総長特別補佐の宮川恒氏より「京都大学の近況と今後のあり



方」と題した講演がありました。最近の百万遍周辺に関する話題として、同窓生が学生時代に通った店が変わらず営業されていることや、2024年の本屋大賞受賞作の作者をはじめ近年活躍している卒業生の話になり、参加者は大いに盛り上がりました。続く元副学長の松重和美氏の講演「徳島の活性化策は？」では、近年の徳島での動きの紹介があり、特に2026年に四国大学で新たにデジタル人材の創出を目指す学部が設置予定という話や、日本をアメリカの都市に置き換えると徳島はシリコンバレーになり得るといった話がありました。

## 京都大学地球物理学教室 同窓会 「京大知球会」講演会・総会が開催されました

2月15日（土）に現地・オンラインのハイブリッド形式で開催され、講演会は一般を含む47名、総会は45名、オンラインでは36名の参加がありました。講演会では、定年退職を迎える防災研究所教授・澁谷拓郎氏より、「地震波で地球内部を覗く（グローバル編）」と題した、最新の研究成果も含めた長年の研究生活を振り返るお話がありました。続く新任2名の講演は、同教授・林宏一氏による「防災学の確立—京都から世界へ」と同教授・小暮哲也氏による「光ファイバセンシングによる温度・ひずみ変化測定：土砂災害の防災・減災に向

けた取り組み」、特別講演は2023年度気象学会賞を受賞した同教授・竹見哲也氏による「多様な気象条件下でのメソ降水系の動態とメカニズムを探る」でした。

## 京都大学熊本県同窓会 第2回総会が開催されました

2月15日（土）、京都大学同窓会共催にて熊本市内で開催され、会員10名、オブザーバー1名、京大から1名の計12名が参加しました。まず総会が開かれ、その後、事務局長の瀬尾真規子氏から写真とデータに基づく京大の近況と同窓会活動の報告がありました。続いて会長の堀田雪心氏から、同会が募った能登半島地震義援金を石川県庁に届けたこと、氏自身が参加した現地でのボランティア活動について報告がありました。

## 京大機械研究会 OB・OG 会が 京都大学同窓会に加入しました

京大機械研究会 OB・OG 会は1995年設立、2025年4月1日の京大機械研設立30周年を前に、京大機械研究会の発展に貢献し、併せて、会員相互の交流と親睦を図ることを目的として、3月3日（月）付けで加入しました。過去に京大機械研究会に所属していた方は会員資格がありますので、まずは[メールアドレス](#)にご連絡ください。会員になると、11月祭での現役生との交流会、各種ロボコン観戦やロボコン後の交流会などの案内を受けとることができます。

## 大阪大学同窓会

[https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/alumni/AAF\\_OU/top](https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/alumni/AAF_OU/top)

### 告 知

#### 咲耶会 名古屋支部総会

日 時 6月14日（土）12:00～  
場 所 [ホテルプラ山王](#) 2階 葵  
演 題 「村上春樹のこと、出版事情のこと」  
講 師 吉田春生氏（大 D18、ドイツ語科 昭 45 卒）  
参加費 5,000 円（和洋弁当と飲み物）  
申 込 電話／FAX（052-806-7873） また

は[メール](#)にて、咲耶会名古屋支部長・白岩修氏までお申し込みください。

申込期限 5月20日（火）  
特記事項 6月14日（土）付けで名古屋支部と岐阜支部の統合を予定しています。愛知県、岐阜県、三重県の方、ご参加ください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。



## 待文会講座「阪大総合学術博物館はどんな博物館かー開催中の松本奉山展のご案内をかねてー」

大阪大学総合学術博物館および6月28日(土)まで開催の展覧会「[生誕100周年記念 松本奉山ー水墨画で世界を描くー](#)」の見所を紹介します。後半では、展覧会会場にて実際の作品を前に解説します。

日 時 6月21日(土) 13:30～

場 所 阪大総合学術博物館  
修学館3階セミナー室

申 込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

申込期限 6月18日(水)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

## 大阪大学交響楽団 第125回定期演奏会

開催日 7月12日(土)

場 所 [豊中市立文化芸術センター](#)

客演指揮 岡本陸氏

曲 目

ベートーヴェン／劇音楽「エグモント」序曲

モーツァルト／交響楽第39番 変ホ長調

ブラームス／交響曲第3番 変ハ長調

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

## 九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

### 報 告

### 関西同窓会 講演会および 新年賀詞交歓会が開催されました

1月14日(火)にハートンホテル北梅田にて開催され、70名の参加がありました。講演会では、第1部で九州大学文書館准教授・赤司友徳氏が「大学文書館所蔵資料から見る箱崎サテライトの歴史」と題し、箱崎キャンパスのかつての懐かしい建物の映像とともに、九州大学の歴史についてお話してくださいました。続く第2部では、石橋達朗総長から「九州大学の現状と未来」と題して、総合知で社会変革を牽引する大学の実現を目指す九州大学の動きについてのお話がありました。賀詞交歓会(懇親会)では、大阪観光局勤務の凌氏から、10月13日(月・祝)まで6カ月間開催される「大阪・関西万博」のPRのため、動画の上映と景品つきのクイズがありました。

### 九州大学松原会 第36回 新春テニス親睦会ならびに懇親会が 開催されました

1月25日(土)、高輪テニスセンターおよびアリスアクアガーデン品川にて開催され、テニス親睦会9名、懇親会27名の参加がありました。テニス親睦会では2チー

ムによるソフトテニス対抗戦を行い、大接戦の末、両チーム引き分けに終わりました。テニスの後は懇親会となり、いつものように近況や懐かしい話などで親睦を深めることができました。最後は「松原」「軟庭讃歌」を高らかに合唱、九大エールで元気づけ締めくくりました。次回は支部総会を兼ねて6月28日(土)に開催予定です。

### 九州大学理学部同窓会 第9回 学業優秀者表彰式が実施されました

2月12日(水)、九大伊都キャンパス内のBig Orange レストランにて実施され、理学部各学科の4年生で3年次までの成績上位3名(物理学科・数学科は編入学生も対象)、計16名が表彰されました。理学部同窓会会長の中條信成氏(平3生物学科卒)より、表彰状と記念品(各受賞者の名前が刻印されたボールペン)が授与されたのち、会食しながら懇談を行いました。

### 九大歯学部同窓会 令和6年度第2回 評議員会・臨時総会が開催されました

3月2日(日)に各支部長・各期代議員、執行部が集まり、開催されました。各委員会の事業報告ならびに次期会長および幹事の承認、次年度の事業計画・予算案について議論・承認されました。



### 美味しいものと豊かな対話——多摩川緑地での芋煮&バーベキュー

2024年10月、若手の会 YELL メンバーを中心に、川崎市多摩川緑地バーベキュー広場で芋煮&バーベキューを楽しむ会を開催しました。当日はメンバーに加え、仕事の同僚や友人も誘い合い、合計で20名弱が集まりました。

参加者の年齢や職業は実に多様で、初対面の方も多く、どんな雰囲気になるか少し緊張感がありましたが、それがまた新鮮な空気でした。

今回の目玉は、東北大学出身のメンバーが腕を振るった本格的な芋煮。

醤油ベースのスープにホクホクの里芋、そして柔らかな牛肉がたっぷり入り、東北の秋を感じさせる一品でした。他にも、地元の地酒や新鮮な枝豆、旅行先のお土産のお菓子など、色とりどりの食材がテーブルを彩り、集まった人々の笑顔とともに楽しい雰囲気が広がりました。

初対面の人が多い状況でも、自然に役割分担が生まれ、火を起こす人、食材を準備する人、場を和ませる人と、それぞれが自分のペースで動いていました。

皆さんの協力の中で、美味しい料理やお酒を囲んでの会話も徐々に弾み、普段では出会えないような視点や経験を持つ方々との対話がとても味わい深い時間でした。



社会人になると、仕事の縁以外でこうした多様な背景を持つ方々と気軽に交流できる機会は限られてきます。

しかし、異なる価値観や経験に触れることで得られる学びや気づきは大きいと日々感じています。肩肘張らずに会話を楽しむ場があることで、日常の延長線上に新しい視点を取り入れることができるのは、こうした会の魅力の一つだと改めて実感しました。

また、皆さんが気軽に参加でき、心地よい対話が生まれる場を企画したいと思いました。また季節が変わって旬を楽しむ機会を…そんな想像が膨らむ、楽しい一日となりました。

(中村文香 会員 北大・総合化学修・工・平 22)

## 学士会 YELL×七大学若手会コラボ企画の開催

代議員／学士会 YELL の小原です。学士会 YELL は学士会協力の下、2024 年 12 月 15 日（日）に七大学若手会とのコラボ企画を開催しました。2023 年 8 月に惜しまれながら閉店したフレンチの名店 Latin を特別に借り、会員同士が特定のテーマに沿って気兼ねなく話す「ドカフェ」を行いました。ドカフェは Latin のティータイムを活用して開催したのが始まりであり、学士会館閉館前の最後の機会に再び Latin で開催することができました。

ドカフェに先立ち、七大学若手会より設立趣旨の説明や活動報告がありました。その後、七大学若手会の役員である早川氏より「病理医の業務」と題して、続いて会長である酒井氏より「石油開発技術概論」と題してご自身の専門分野に関するプレゼンが行われました。

後半はドカフェ本番として、「旅」をテーマにして、参加者の皆さんの地元の紹介や海外見聞、その他ご関心ある旅先について語り合っていました。冒頭、私から「旅について」と題して、私の故郷である和歌山に関する旅情報、2 年前に訪れたオーストラリア・ケアンズに関する旅情報について紹介を行いました。皆さんに語り合っていたいたのは 30 分程度と短い時間でしたが、「シベリア鉄道」や「北海道旅行企画」等の言葉が飛び交い、皆さんの「旅」に対するご関心の深さと多岐に渡る話題の広さを実感する会となりました。

ドカフェの後は神田に場所を移し、七大学若手会によるクリスマスパーティー（クリパ）を開催しました。このクリパは 2015 年に七大学若手会初の企画として私が立ち上げた会であり、再び学士会 YELL として開催の協力ができたこと、とても感慨深く参加いたしました。クリパでは各自が 1,000 円以下のプレゼントを持ち寄り、交換し合う時間がありました。各自プレゼントに込めた思いを共有しながら盛会のうちにクリパは幕を閉じました。

学士会館は 2024 年 12 月を以て一時閉館となりましたが、学士会 YELL は工夫を凝らしながら、今後も学士会とともに、また、学士会の枠を越えて有意義な会を企画してまいります。



学士会 YELL×七大学若手会コラボ企画として開催したドカフェの様子

（小原太 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）

七大学若手会からの開催報告は『NU7』No.58 (2025 年 3 月号) 18 頁に掲載されています。併せてご覧ください。

## 人付き合いが苦手でも取り組み（る）ネットワーキング

学士会の若手の活動である YELL では、有志が専門や関心事について話す「ミニプレゼン会」を開催しています。私も 2024 年 12 月に本稿のタイトルでもある「人付き合いが苦手でも取り組み（る）ネットワーキング」についてお話させていただく機会をいただきました。

私が働いている資産運用業界を含め金融業界は多くの業種や職種の方とのつながりで付加価値を生む産業であると考えています（どの業種もそうかもしれませんが）。そして広い業種の人とつながることが自分、あるいは若手のビジネスパーソンにとっての競争力につながると考え、10 年以上前から「金融若手の会」と称して主に自分と同年代の方（金融業界に限らず）を誘って飲み会を企画し、参加者同士のつながりを広げる機会を作ってきました。それほど社交性に長けたタイプでもないのに驚かれることもありますが、実はこれは人付き合いが苦手な人間ならではのネットワーク戦略ということをミニプレゼン会で話しました。幸いこの話に関心を持っていただけた方もいて、この 2 月の「金融若手の会」にも参加いただき、大いに盛り上げていただきました。

社交的でない私もこの企画のおかげで広い業界の方のお話を聞く機会を得て、貴重な財産となっています。一方で、自分が「若手」でもなくなってきた中で若い方にとってどうすれば有意義になるか、知り合いや YELL という特定のネットワークからどのように声をかける対象を広げて多様性と参加者の居



本稿も意識して 2 月に「金融若手の会」を開催

心地を確保するか、など会を続けるために考えるべきことは多いです。

それでもネットワーキングが自分にとってこれからも付加価値の源泉であることは間違いありませんので、何とか続けていきたいと思っています。このようなネットワーキングにご関心を持っていただけたら、[「学士会 Web 名簿閲覧システム」](#)に連絡先を記載していますのでご連絡いただければ幸いです。

（桂由治郎 会員 東北大・経・平 18）

Web版『NU7』では、原稿を正会員・学生会員の皆様から募集しています。会員以外の方にもWeb公開中です。たくさんのご投稿をお待ちしています。

## 表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦位置の写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「撮影場所・ご希望のタイトル・氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

## 会員通信

|         |                                                         |
|---------|---------------------------------------------------------|
| 会員著作物紹介 | 著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。                    |
| 会員ギャラリー | 絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。写真作品はこちらでも掲載できます。      |
| 会員活動報告  | 会員同士の交流やイベントの報告内容など（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。           |
| 会員の声    | テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。 |

※誌面から、出版社の書籍紹介ページ（Webサイト）やご自身のSNSなどにリンクできます。URLを記載してください。

## 同窓会「開催告知」及び「開催報告」

|      |                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 開催告知 | 同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先または案内ページ（Webサイト）のURLをお送りください。                  |
| 開催報告 | 開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）あれば詳細報告ページ（Webサイト）のURLをお送りください。 |

## 投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学士会事務局までメールにてお送りください。

### 送付先

[koho@gakushikai.or.jp](mailto:koho@gakushikai.or.jp)

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。



学士会主催

# ハイブリッド講演会

(「夜講演会」・「昼講演会」)

(2025 年 [場 所] 一橋講堂 中会議場 3・4  
5 月～7 月) [参加費] 3,000 円

※学士会館休館中も、食事提供無し「ハイブリッド講演会」(来場+オンラインライブ配信)を、随時、開催しております。

- ・来場の場合、会場は、学士会館斜め前、如水会館隣の「[一橋講堂 中会議場 3・4](#)」(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2 階)になります。
- ・来場が難しい方は、ご自身の PC やスマホで視聴が可能な《[オンラインライブ配信](#)》をご利用ください。

## ◎ハイブリッド 夜講演会 (19:00～講演/20:00～質疑応答)

5 月は休会です。

6 月 9 日 (月) 坂井 正人氏 (山形大学人文社会科学部教授/山形大学附属ナスカ研究所副所長)

### 「ナスカの地上絵～謎はどこまで解明されたか」

1992 年埼玉大学大学院文化科学研究科修士課程修了。1996 年東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得満期退学。山形大学人文学部助教授。2004 年山形大学「ナスカの地上絵プロジェクトチーム」リーダー。2009 年山形大学人文学部教授。2017 年人文社会科学部教授。2018 年山形大学附属ナスカ研究所副所長。世界で唯一、ペルー政府の許可のもと、ナスカ台地の調査を行う研究チームを統括する。また 2024 年 9 月には、人工知能 (AI) を使い、新たに 303 点もの地上絵を発見したことを公表。

7 月 10 日 (木) 山海 嘉之氏 (筑波大学教授/CYBERDYNE (株) 社長/CEO/  
内閣府 SIP プログラムディレクター)

### 「超高齢社会のための『サイバニクス医療健康イノベーション』」

1987 年筑波大学大学院修了、工学博士。2004 年筑波大学システム情報系教授 (現任)、CYBERDYNE (サイバーダイン社) 創設。2014 年内閣府 ImPACT 革新的研究開発推進プログラムプログラムマネージャー、サイバーダイン社上場。2017 年筑波大学サイバニクス研究センター研究統括 (現任)。2020 年筑波大学未来社会工学開発研究センター/F-MIRAI センター長 (現任)。2023 年内閣府戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) プログラムディレクター (現任)。身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる世界初の装着型サイボーグ「HAL」を開発。World Technology Award 大賞、グッドデザイン賞金賞、世界経済フォーラム Technology Pioneer、Edison Awards 金賞、トムソン・ロイター IPO of the Year、内閣総理大臣賞 (日本ベンチャー大賞)、紫綬褒章、文部科学大臣賞 (技術経営・イノベーション賞) 等、受賞歴多数。

## ◎ハイブリッド 昼講演会 (14:30～講演/15:30～質疑応答)

5 月 26 日 (月) 村山 斉氏 (東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構教授/  
カリフォルニア大学バークレー校 MacAdams 冠教授)

### 「ダークマターの正体に迫る～現在地と今後の見通し」

1986 年東京大学理学部卒業。1991 年東京大学大学院理学研究科博士課程



修了。東北大学助手、ローレンス・バークレー国立研究所研究員を経て、2000年カリフォルニア大学バークレー校教授。2004年同MacAdams冠教授。2007年東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構初代機構長・特任教授。2019年東京大学特別教授、Kavli IPMU 浜松プロフェッサー。2025年米国物理学会素粒子・場の部門(DPF)副部門長。American Academy of Arts and Sciences、アレキサンダー・フォン・フンボルト財団研究賞、Fellow of the American Association for the Advancement of Science、Miller Senior Fellowship 2024 など、受賞歴多数。

**6月23日(月) 船山 信次氏** (日本薬史学会会長/日本薬科大学客員教授)

### 「毒の科学と歴史の魔力と魅力」

1975年東北大学薬学部卒業。1980年東北大学大学院薬学研究科博士課程修了。イリノイ大学薬学部博士研究員、北里研究所室長補佐・技師、東北大学薬学部専任講師等を経て、2003年青森大学工学部教授、弘前大学地域研究センター客員教授。2004年日本薬科大学薬学部教授。2022年客員教授。2024年日本薬史学会会長。『アルカロイドー毒と薬の宝庫』、『毒と薬の科学ー毒から見た薬・薬から見た毒』、『毒と薬の世界史』、『毒草・薬草事典』、『毒があるのになぜ食べられるのか』、『毒! 生と死を惑乱』、『毒が変えた天平時代 藤原氏とかぐや姫の謎』、『禁断の植物園』など、著書多数。

**7月22日(火) グレン・S・フクシマ氏** (米国先端政策研究所上級研究員/元米国大統領府通商代表部通商代表補代理(日本・中国担当))

### 「トランプのアメリカはどこへ向かうのか〜日米・米欧関係の行方」

カリフォルニア州出身の日系三世。1972年スタンフォード大学卒業。1982年ハーバード・ビジネス・スクール、ハーバード・ロー・スクール修了。フルブライト研究員として1982年から1年間、東京大学法学部で研究。1985年米国大統領府通商代表部に入省。1988年米国通商代表補代理(日本・中国担当)。1998年在日米国商工会議所会頭。2004年日本NCR株式会社代表取締役共同社長。2005年エアバス本社上級副社長・日本法人エアバス・ジャパン株式会社代表取締役社長兼CEO。2010年エアバス・ジャパン株式会社取締役会長。2022年米国投資者保護公社副理事長。1993年『日米経済摩擦の政治学』で、第9回大平正芳記念賞特別賞を受賞。

詳細は、[学士会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL: 03-6665-9685 (平日 9:00~17:00) MAIL: [koenkai-info@gakushikai.or.jp](mailto:koenkai-info@gakushikai.or.jp)

#### 告知



## 『學士會会報』972号(2025年5月発行)のご案内

※都合により、内容が変更になる場合があります。

2025年5月発行の『學士會会報』972号は、以下の内容を掲載しています。

#### ■講演録■

「民主政の現在」(新年祝賀会)

佐々木 毅氏(日本学士院長/元東京大学総長)



「葛屋重三郎の仕事」(1月ハイブリッド昼講演会)  
鈴木 俊幸氏(中央大学文学部教授)  
「多様性の海へ:対話が創造する未来」(12月夕食会)  
藤井 輝夫氏(東京大学総長)

■随想■

「量子力学百年に秘められていること」  
佐藤 文隆氏(京都大学名誉教授)

その他の内容につきましては、[学士会公式サイト](#)からご確認ください。

告知 学士会主催



## 第59回関西茶話会

14:30~講演会・質疑応答

〔場 所〕 中央電気倶楽部

〔参加費〕 3,000円

2025年6月14日(土) 松崎 典弥氏(大阪大学大学院工学研究科教授)

### 「3Dプリンターによる霜降り培養肉の開発と社会実装に向けた取り組み」

鹿児島県生まれ。2003年に鹿児島大学で博士号を取得。  
2003年より大阪大学にてポスドクとして研究活動を開始。  
2004年ルンド大学の客員研究員。2006年大阪大学大学院工  
学研究科応用化学専攻に助手として着任。2015年准教授、  
2019年教授に昇任。2008年から2011年、2015年から  
2019年までJST さきがけ研究員(兼務)。大阪科学賞、文部  
科学大臣表彰若手科学者賞など22の賞を受賞。研究テーマ  
は、再生医療や創薬への応用を目的としたバイオマテリアルと組織工学。



詳細は、『學士會会報』972号、[学士会公式サイト](#)または関西事務所まで。

※公式サイトへの掲載は、開催日3週間前になります。

TEL: 075-771-1191(火水木金 10:00~16:00)

MAIL: [kansai-info@gakushikai.or.jp](mailto:kansai-info@gakushikai.or.jp)

告知



## 石博士とまちなか不思議石さがし

13:30~15:30

〔場 所〕 名古屋市内

〔参加費〕 1人6,000円

2025年6月14日(土)

NHK ラジオ「子ども科学電話相談」岩  
石・鈎物担当、愛知大学教授、名古屋大学博  
物館研究協力者でもある「石博士」西本昌司  
氏の解説で、NHK連続テレビ小説「虎に翼」  
のロケ地としても有名な名古屋市市政資料館  
をはじめ、国の重要文化財指定の場所などを  
巡る「石」をテーマとしたイベントを、名古屋市内で開催いたします。皆様のご  
参加をお待ちしております。



詳細は、[学士会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL: 03-6665-9685(平日9:00~17:00) MAIL: [jigyuu@gakushikai.or.jp](mailto:jigyuu@gakushikai.or.jp)



告知



## 美術院国宝修理所 見学会

〔場 所〕 美術院七条工房  
(京都府京都市)

13:30~15:00 〔参加費〕 1人 12,000円

2025年7月26日(土)

「美術院国宝修理所」において、所長の岩下淳氏による解説付き見学会を開催いたします。美術院は、岡倉天心が明治31(1898)年に創設した「日本美術院」の国宝修理部門を起源とし、国宝・重要文化財に指定されている木彫(仏像・神像など)の修理のほとんどを手がけています。

※美術院国宝修理所の工房は4カ所ありますが、今回の見学場所は、京都府京都市下京区にある「七条工房」になります。

詳細は、[学士会公式サイト](https://www.gakushikai.or.jp)または事務局まで。

TEL: 03-6665-9685 (平日9:00~17:00) MAIL: [jigyuu@gakushikai.or.jp](mailto:jigyuu@gakushikai.or.jp)

告知

学士会主催



## 若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

〔形 態〕 未定

〔参加費〕 無料

2025年5月31日(土)・6月29日(日)

参加者を45歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。

詳細は、[学士会公式サイト](https://www.gakushikai.or.jp)または事務局まで。

TEL: 03-6665-9686 (平日9:00~17:00) MAIL: [doukoukai@gakushikai.or.jp](mailto:doukoukai@gakushikai.or.jp)



報告

学士会主催



## 「会員向け『謝恩頒布会』」開催報告

〔場 所〕 学士会館

2025年1月25日(土)・26日(日) 10:00~12:00/12:00~14:00/14:00~16:00

2024年12月末をもって閉館した学士会館。会館の思い出の一助にしていたくために、学士会会員向けに、会館が使用していた什器備品の頒布会を2日間計6回にわたり開催しました。

出品されたものは、会館で長らく大切に使われてきた食器、カトラリーから机、椅子、中にはウェディングケーキ入刀用の刀まで！ 皆さま、我が家に持ち帰る“会館の思い出”を吟味に吟味を重ねて選ばれていました。



学会主催



## 「学会館閉館後特別イベント 『最後の学会館見学会』」開催報告

[場 所] 学会館

2025 年 1 月 28 日 (火)・31 日 (金) 10:00~11:00/14:00~15:00

閉館前に開催できなかった会員限定の「学会館見学会」を閉館後特別記念として開催しました。受付開始から 30 分もかからずに満員になった本見学会では、皆さまそれぞれがもつ会館の思い出を胸に、320 号室からスタートしました。会館の文化財的価値の調査をしていただいた(株)文化財保存計画協会の岡健司氏の詳しくすぎる説明には皆さんさみしさも吹っ飛び、5 年後の会館再開が待ち遠しい！と笑顔で会館を後にされました。



報 告



## ロケ・ニュース (2025 年 3 月・4 月)

学会館でロケが行われ、2025 年 3 月・4 月に掲載・放映された内容をお知らせします。

◎『GINZA』4 月号 (2025 年 3 月 12 日発売)

[撮影場所] 学会館外観、新館 1 階階段

◎フジテレビ『かのサンド』/2025 年 4 月 20 日 (日) 10:00~11:15

※TVer、FOD 配信

[ロケ場所] 日本野球発祥の地の碑

ご案内

## 学会館が「東京都指定有形文化財(建造物)」に指定されました



学会館(鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建(塔屋 3 所を含む))が、令和 7 年 3 月 26 日に「東京都指定有形文化財(建造物)」に指定告示を受けました。

指定に伴い、学会館は、今後、「国登録有形文化財」の登録を抹消し、「東京都指定有形文化財(建造物)」として保存・活用していくこととなります。





WebVR  
公開中

# 学士会館デジタルアーカイブ

Gakushi Kaikan Digital Archive

3DCG モデル



バーチャルツアー



復元CG



学士会館は、旧帝国大学（現在の国立七大学）出身者からなる学士会会員の親睦と知識交流を目的とした倶楽部建築として、1928（昭和3）年に誕生しました。  
「学士会館デジタルアーカイブ」では、360°動画、バーチャルツアーといったVRコンテンツを通じて、学士会館の歴史や空間を紹介しながら、学士会館の魅力を紐解いていきます。

WebVRを体験する



## Gakushi Kaikan Digital Archive (English)

Gakushi Kaikan was founded in 1928 as a clubhouse for members of Gakushikai, an association of graduates from former Imperial Universities, to foster camaraderie and intellectual exchange. This archive aims to relay the charm of Gakushi Kaikan by showcasing its history and spaces through VR content such as 360° videos and virtual tours.

## 学士会館数字档案馆（简体中文）

学士会館诞生于1928年，是一座俱乐部建筑，旨在促进由前帝国大学毕业生组成的学士会会员之间的友谊和知识交流。通过360°视频、虚拟游览等VR内容，在介绍学士会馆的历史和空间的同时，解读学士会馆的魅力。

## 學士會館數位典藏(繁體中文)

學士會館建立於1928年，是作為促進來自舊帝國大學學士會會員之間的親睦與知識交流為目的，所設立的一座俱樂部建築。透過360°影片和虛擬導覽等VR內容，介紹學士會館的歷史和空間，同時幫助觀眾深入了解學士會館的獨特魅力。

## 가쿠시카이칸(学士会館) 디지털 아카이브 (한국어)

가쿠시카이칸은 옛 제국대학(帝国大学) 출신 학사회 회원들의 친목과 지식 교류를 목적으로 한 클럽 건축물로서 1928년에 탄생했다. 360° 영상, 가상투어와 같은 VR 콘텐츠를 통해 가쿠시카이칸의 역사와 공간을 소개하며, 가쿠시카이칸의 매력을 보여준다.

## Les archives numériques du Gakushi Kaikan (Français)

Le Gakushi Kaikan a été inauguré en 1928 en tant que bâtiment pavillonnaire destiné à favoriser la convivialité et l'échange de connaissances entre les membres du club Gakushi, formés par les diplômés des Anciennes Universités Impériales. À travers des contenus VR tels que des vidéos à 360° et des visites virtuelles, ces archives présentent l'histoire et les espaces du Gakushi Kaikan tout en dévoilant son charme unique.

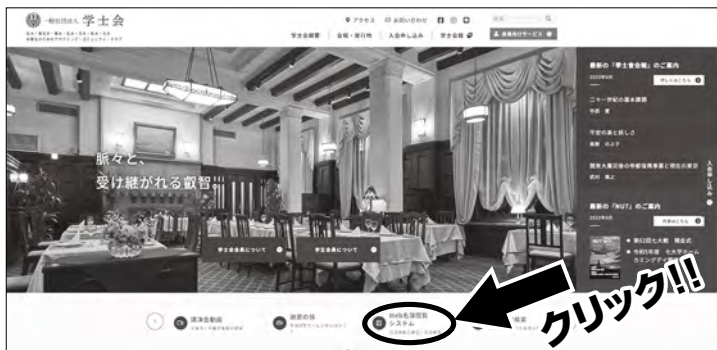
制作：学士会館デジタルアーカイブチーム

令和6年度文化資源活用事業費補助金（文化財多言語解説整備事業）



# 学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

## ①「Web名簿閲覧システム」にアクセス



学士会公式サイトからもアクセスできます。

## ②「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

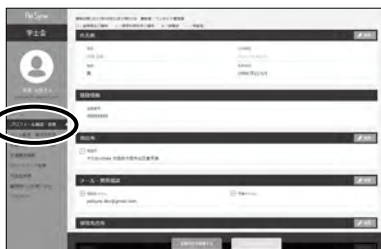
A screenshot of the PatSyne login page. The page has a header with the PatSyne logo and the text '学士会'. Below the header, there are two input fields: 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password). Below the password field, there is a link that says 'パスワードを忘れた方' (Forgot your password?). At the bottom of the form, there is a 'ログイン' (Login) button and a link to the 'サイトポリシー' (Site Policy).

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて充分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

### ③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

- ✓ ご自身の登録情報の確認と変更（プロフィール確認・変更）
- ✓ 学会会員の検索・閲覧（Web版氏名録）  
学会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。
- ✓ 学会会員であることの証明（デジタル会員証）

### ④ プロフィール確認と変更



〈編集画面〉

- ・左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- ・住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- ・登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

### ⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



スマートフォンからも  
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID／パスワードが不明な方は、学会事務局 ([member@gakushikai.or.jp](mailto:member@gakushikai.or.jp))  
まで、お問い合わせください。





# 七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2025年3月1日～2025年3月31日

\* 書名から出版社の書籍案内ページにリンクしております

## 北海道大学生協 書籍部 Clark

|       | 書名                                    | 著者名                   | 出版社     |
|-------|---------------------------------------|-----------------------|---------|
| 文庫・新書 | 1 生命にとって金属とはなにか 誕生と進化のカギをにぎる「微量元素」の正体 | 桜井弘                   | 講談社     |
|       | 2 暇と退屈の倫理学                            | 國分功一郎                 | 新潮社     |
|       | 3 この国のかたちを見つめ直す                       | 加藤陽子                  | 毎日新聞出版  |
|       | 4 すべてがFになる                            | 森博嗣                   | 講談社     |
|       | 5 コミンテルン 国際共産主義運動とは何だったのか             | 佐々木太郎                 | 中央公論新社  |
| 一般書   | 1 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書            | 阿部幸大                  | 光文社     |
|       | 2 西洋の敗北 日本と世界に何が起きるのか                 | エマニュエル・トッド(著)、大野舞(訳)  | 文藝春秋    |
|       | 3 学びの技 14歳からの探究・論文・プレゼンテーション          | 登本洋子、伊藤史織、後藤芳文        | 玉川大学出版部 |
|       | 4 能力主義をケアでほぐす                         | 竹端寛                   | 晶文社     |
|       | 5 最新アイヌ学がわかる                          | 佐々木史郎、北原モコットゥナシ(監修・著) | エイアンドエフ |

## 東北大学生協 文系購買書籍店

|       | 書名                                     | 著者名    | 出版社               |
|-------|----------------------------------------|--------|-------------------|
| 文庫・新書 | 1 続・日本軍兵士 帝国陸海軍の現実                     | 吉田裕    | 中央公論新社            |
|       | 2 科学的思考入門                              | 植原亮    | 講談社               |
|       | 3 コミンテルン 国際共産主義運動とは何だったのか              | 佐々木太郎  | 中央公論新社            |
|       | 4 アメリカ・イン・ジャパン ハーバード講義録                | 吉見俊哉   | 岩波書店              |
|       | 5 魏晉清談集 『世説新語』を中心として                   | 吉川忠夫   | 法蔵館               |
| 一般書   | 1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 11 | ETS    | 国際ビジネスコミュニケーション協会 |
|       | 2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ         | TEX 加藤 | 朝日新聞出版            |
|       | 3 歌集 ゆふすげ                              | 美智子    | 岩波書店              |
|       | 4 熱狂する明代 中国「四大奇書」の誕生                   | 小松謙    | KADOKAWA          |
|       | 5 破戒と男色の仏教史                            | 松尾剛次   | 平凡社               |

## 東京大学生協 本郷書籍部

|       | 書名                           | 著者名                      | 出版社     |
|-------|------------------------------|--------------------------|---------|
| 文庫・新書 | 1 族長の秋                       | ガブリエル・ガルシア＝マルケス(著) 飯直(訳) | 新潮社     |
|       | 2 思考の整理学                     | 外山滋比古                    | 筑摩書房    |
|       | 3 論理的思考とは何か                  | 渡邊雅子                     | 岩波書店    |
|       | 4 リサーチ・クエスションとは何か?           | 佐藤郁哉                     | 筑摩書房    |
|       | 5 日本経済の死角 収奪的システムを解き明かす      | 河野龍太郎                    | 筑摩書房    |
| 一般書   | 1 NEXUS 情報の人類史 上 人間のネットワーク   | ユヴァル・ノア・ハラリ(著) 柴田裕之(訳)   | 河出書房新社  |
|       | 2 NEXUS 情報の人類史 下 AI革命        | ユヴァル・ノア・ハラリ(著) 柴田裕之(訳)   | 河出書房新社  |
|       | 3 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書   | 阿部幸大                     | 光文社     |
|       | 4 生成AIのしくみ〈流れ〉が画像・音声・動画をつくる  | 岡野原大輔                    | 岩波書店    |
|       | 5 科学的根拠(エビデンス)で子育て 教育経済学の最前線 | 中室牧子                     | ダイヤモンド社 |

# 名古屋大学生協 Booksフロンテ

|       | 書 名                                                  | 著者名   | 出版社    |
|-------|------------------------------------------------------|-------|--------|
| 文庫・新書 | 1 土と生命の 46 億年史 土と進化の謎に迫る                             | 藤井一至  | 講談社    |
|       | 2 一次元の挿し木                                            | 松下龍之介 | 宝島社    |
|       | 3 外交とは何か 不戦不敗の要諦                                     | 小原雅博  | 中央公論新社 |
|       | 4 「分かりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション 15 のルール                 | 藤沢晃治  | 講談社    |
|       | 5 生命にとって金属とはなにか 誕生と進化のカギをにぎる「微量元素」の正体                | 桜井弘   | 講談社    |
| 一般書   | 1 めざせマントル! 地球を握る地質学者の冒険                              | 道林克禎  | 岩波書店   |
|       | 2 線形代数の半歩先 データサイエンス・機械学習に挑む前の 30 話                   | 大久保潤  | 講談社    |
|       | 3 Python と ChatGPT を活用するスペクトル解析実践ガイド ケモメトリクスから機械学習まで | 稲垣哲也  | 講談社    |
|       | 4 セガ的 基礎線形代数講座                                       | 山中勇毅  | 日本評論社  |
|       | 5 動画と分子模型でわかる基礎化学 原子の構造・電子の軌道・分子の立体構造・エネルギーと反応       | 友野和哲  | 丸善出版   |

# 京都大学生協 ブックセンタールネ

|       | 書 名                            | 著者名                         | 出版社    |
|-------|--------------------------------|-----------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 歴史のなかの貨幣 銅銭がつないだ東アジア         | 黒田明伸                        | 岩波書店   |
|       | 2 フッソール入門                      | 鈴木崇志                        | 筑摩書房   |
|       | 3 論理的思考とは何か                    | 渡邊雅子                        | 岩波書店   |
|       | 4 平等とは何か 運、格差、能力主義を問いなおす       | 田中将人                        | 中央公論新社 |
|       | 5 貧困とは何か 「健康で文化的な最低限度の生活」という難問 | 志賀信夫                        | 筑摩書房   |
| 一般書   | 1 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書     | 阿部幸大                        | 光文社    |
|       | 2 成瀬は天下を取りにい                   | 宮島未奈                        | 新潮社    |
|       | 3 〈やわらかい近代〉の日本 リベラル・モダニストたちの肖像 | 待鳥聡史、宇野重規 (編著)              | 弘文堂    |
|       | 4 NEXUS 情報の人類史 上 人間のネットワーク     | ユヴァル・ノア・ハラリ (著)<br>柴田裕之 (訳) | 河出書房新社 |
|       | 5 西洋の敗北 日本と世界に何が起きるのか          | エマニエル・トッド (著)、大野舞 (訳)       | 文藝春秋   |

# 大阪大学生協 書籍部 豊中店

|       | 書 名                                    | 著者名            | 出版社    |
|-------|----------------------------------------|----------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 近代日本の対中国感情 なぜ民衆は嫌悪していたか              | 金山泰志           | 中央公論新社 |
|       | 2 世界の教育はどこへ向かうか 能力・探究・ウェルビーイング         | 白井俊            | 中央公論新社 |
|       | 3 「分かりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション15のルール     | 藤沢晃治           | 講談社    |
|       | 4 22 世紀の資本主義 やがてお金は絶滅する                | 成田悠輔           | 文藝春秋   |
|       | 5 なぜ働いていると本が読めなくなるのか                   | 三宅香帆           | 集英社    |
| 一般書   | 1 連分数と楕円積分                             | 杉山健一           | 共立出版   |
|       | 2 統計学への確率論、その先へ ゼロからの測度論的理解と漸近理論への架け橋  | 清水泰隆           | 内田老鶴圃  |
|       | 3 量子電磁力学への招待 場の解析力学と場の量子論              | 早川雅司           | サイエンス社 |
|       | 4 民事訴訟法                                | 上原敏夫、池田辰夫、山本和彦 | 有斐閣    |
|       | 5 要件事実の考え方で解いてみよう 司法試験・予備試験の民法の解法一物権編一 | 岡口基一           | 創耕舎    |

# 九州大学生協中央図書館店+校校舎店

|       | 書 名                                    | 著者名                         | 出版社               |
|-------|----------------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| 文庫・新書 | 1 思考の整理学                               | 外山滋比古                       | 筑摩書房              |
|       | 2 論理的思考とは何か                            | 渡邊雅子                        | 岩波書店              |
|       | 3 暇と退屈の倫理学                             | 國分功一郎                       | 新潮社               |
|       | 4 リサーチ・クエスチョンとは何か?                     | 佐藤郁哉                        | 筑摩書房              |
|       | 5 日本の国民皆保険                             | 島崎謙治                        | 筑摩書房              |
| 一般書   | 1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ         | TEX 加藤                      | 朝日新聞出版            |
|       | 2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 11 | ETS                         | 国際ビジネスコミュニケーション協会 |
|       | 3 NEXUS 情報の人類史 上 人間のネットワーク             | ユヴァル・ノア・ハラリ (著)<br>柴田裕之 (訳) | 河出書房新社            |
|       | 4 NEXUS 情報の人類史 下 AI 革命                 | ユヴァル・ノア・ハラリ (著)<br>柴田裕之 (訳) | 河出書房新社            |
|       | 5 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書             | 阿部幸大                        | 光文社               |



最近、普段使っているパソコンツールが次々に自動アップデートし、生成 AI（人工知能）を搭載したバージョンに切り替わっている。Word の場合、新規ファイルを開くと「アイコンを選択するか、Alt キーを押しながら i キーを押して Copilot で下書きします」と、どこかおかしい日本語が現れる。試しに 100 字程度の文を入れると、1,000 字程度の、タイトルとサブタイトル付きの章立てされた文章が数秒後に現れ、人間は到底叶わないと思う。医療や科学の分野で AI がどれほど進歩しても構わないが、人間の話し相手の AI は、時々間違えて短く反論すると頑固に繰り返し、ちょっと長めに反論すると、ご指摘ありがとうございますと言って誤りを認める今ぐらいではないのか。ただ、こちらに合わせて態度を変えるし、物知りなのでついつい会話が弾んだりもする。AI 同士が独自のコミュニケーション手段を開発したという研究もある。楽しんでばかりもいられない。

（編集委員：佐藤千恵子）

私は駐日スウェーデン大使館で、日本の先端科学技術についてスウェーデン産業省や企業等に技術レポートを書く仕事に携わってきた。その流れで私的に主宰するスウェーデン総合研究所を通じて、スウェーデンとの交流推進に努めている。今週はウプサラ大学の同窓生仲間の物理と化学系 4 名が泊りに来ている。いつも彼らからスウェーデンの最新情報を聞かせてもらって、その社会制度と社会福祉政策の素晴らしさには感動させられる。また昨今の世界情勢、ロシアのウクライナ侵攻やパレスチナ情勢について彼らから見た視点にも刺激を受けている。遂に永年続けてきた中立政策を放棄し NATO 加盟を果たしてしまった事などについて、彼らの生の若い声を聴いては考えさせられている。地球の反対側に位置する日本と比べ、ロシアとバルト海を挟んで隣接している彼らとは危機意識が大分違うのには驚かされる。日本からだけでなく広い視野から世界を見て行かねばならないと教えられる。

（編集委員：田村恵美子）

最近こればかりですが、生成 AI 関連が気になっています。Google の Gemini 2.5 は IQ が 130 を超えていそうとか、GPT-4.5 がチューリングテストを突破したとか、もう明らかに人間を上回り出しているようです。このペースで行くと、IQ200 を遙かに超えるような生成 AI が 24365 (24 時間 365 日) で働き続けるのが当たり前になるのもすぐそのようです。凄いいペースで世の中が変わって行ってしまうそうですね。中長期的には人間が全く働く必要のない世界は確実に来るでしょう。そして、仮想空間では願えば何でも叶えられるという状態もそう遠くない未来に実現出来そうに思います。その時、人々は何を楽しみに生きるのでしょうか？ この問いも生成 AI に聞いてみると、なるほどねえという答えが返って来ますので是非お試しください。

（編集委員：吉積礼敏）

## NU7 第 59 号

2025 年 5 月 1 日 発行

編集兼  
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2

住友商事竹橋ビル 2 階

TEL : 03-6665-9681 ※移転しました※

HP : <https://www.gakushikai.or.jp/>  

MAIL : [koho@gakushikai.or.jp](mailto:koho@gakushikai.or.jp)

製 作

大日本法令印刷株式会社

# 学士会事務局は 竹橋新事務所へ移転しました

学士会館は、老朽化による再開発のため、2024年12月29日（日）をもって閉館（一時休館）しました。それに伴い、学士会館における全事業は休止しましたが、運営元である国立七大学の総合同窓団体「学士会」は、事務局を近隣施設（竹橋）に移転し、会員サービスの提供を継続しております。

今後とも、学士会への変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## ◆ ◆ ◆ 学士会事務局 新事務所 ◆ ◆ ◆

### 住所

〒100-0003  
東京都千代田区一ツ橋一丁目2番2号  
住友商事竹橋ビル 2階

### 電話

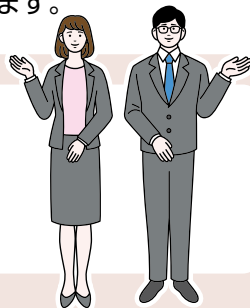
☎ 03-6665-9681（代表）

### 講演会会場について

学士会主催講演会は、当面、別の近隣施設「[一橋講堂](#)」での開催となります。

来場がむずかしい方は、ライブ配信をご視聴いただけます。

その他会員サービス、学士会館の営業再開などに関する最新情報は、[学士会公式サイト](#)をご確認ください。



# 脈々と、受け継がれる叡智。

GAKUSHIKAI

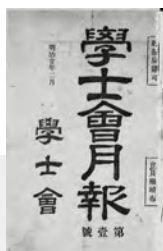
UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

## 学士会とは

学士会は国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約4万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年4月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会（右写真）でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年7月、学士会が創立されました。

約140年の歴史を持つ学士会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けにさまざまなサービスを展開しています。



## 会員資格

七大学の卒業生・教職員・学生

※詳細は、学士会公式サイト「[情報公開](#)」の[定款](#)をご覧ください。

※学生の方は、[学生会員](#)への登録となります（会費無料）。

## 会費

入会金なし・年会費 4,000 円

※学士会事業年度は4月1日～翌3月31日。

※新卒限定の[会費優待制度](#)や会費一括納入の[終身会員制度](#)もあります。

## 主な会員サービス

明治20（1887）年創刊の会報誌ならびに情報誌の刊行

知的好奇心を刺激する講演会・イベント開催  
趣味や交友関係が広がる同好会・交流会の支援

幅広いライフイベントで利用できる会員優待

会員倶楽部施設「学士会館」運営

※2030年まで閉館（2025年5月現在）※

など



一般社団法人 学士会

北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大  
卒業生のためのアカデミック・コミュニティ・クラブ

入会を  
申し込む



目次